

第 73 回東邦医学会総会プログラム

日 時： 令和元年 11 月 13 日(水) 17 時～20 時 04 分
令和元年 11 月 14 日(木) 17 時～20 時 03 分
令和元年 11 月 15 日(金) 17 時～20 時 09 分

会 場： 東邦大学医学部 大森臨床講堂(5 号館 B1F)

当番教室： 13 日 病院病理学講座(大森) 渋谷 和俊 教授
14 日 生化学講座 中野 裕康 教授
15 日 腎臓学講座(大森) 酒井 謙 教授

11 月 13 日(水)

当番教室： 病院病理学講座(大森)

運営委員長 島田 英昭 教授

開会の辞

A. 大学院生研究発表 1 (17:00-17:30)

(発表：各 8 分，討論：各 2 分)

座長：密田 亜希 助教(大森病病)

1. 移植腎抗体関連拒絶反応に伴う早期移植糸球体症における、光顕・低真空走査電顕(LVSEM)・透過電顕(TEM)を用いた評価の検討
○大西 弘夏(腎臓学)，指導教授：酒井 謙(大森腎臓)
指定討論者：常喜 信彦 教授，澁谷 和俊 教授，三上 哲夫 教授
2. コンタクトレンズにおける水濡れ性評価
○岩下 紘子(眼科学)，指導教授：堀 裕一(大森眼科)
指定討論者：前野 貴俊 教授，和田 弘太 教授，海老原 覚 教授
3. 手術後の継続的な腎代替療法導入率ならびに死亡率の検討
○古川 力三(麻酔科学)，指導教授：落合 亮一(大森麻酔)
指定討論者：小竹 良文 教授，北村 享之 教授，宍戸 清一郎 教授

B. 研修医発表(大森病院初期研修医) 1 (17:30-17:57)

(発表：各 7 分，討論：各 2 分)

座長：若山 恵 講師(大森病病)

4. 繰り返し再燃し、治療に難渋した Clostridium difficile 腸炎(CD 腸炎)の一例
○安藤 礼，指導：貴島 祥，竹本 育聖(大森総診)
5. 周期的発熱を呈した一例
○半田 貴之，指導：貴島 祥(大森総診)，廣田 愛(大森血液)
6. アルコール性肝硬変に筋肉内血腫を合併した一例
○田中 潤治，指導：荻野 悠(大森消内)

C. 大森病院 CPC (17:57-18:57)

司会：長瀬 大輔 助教(大森血液)

7. 造血幹細胞移植後に発症した移植片対宿主病(GVHD)
臨床：三井 ゆりか(大森血液)，病理：二本柳 康博(大森病病)

D. 教授特別講演 1 (18:57-19:17)

座長：澁谷 和俊 教授(大森病病)

8. 文献で紐解く潰瘍性大腸炎の歴史

佐倉病院 内科学講座 松岡 克善 教授

E. 一般演題 1 (19:17-19:44)

(発表：各 7 分，討論：各 2 分)

座長：栃木 直文 准教授(大森病病)

9. ビデオ講義視聴 (Video Lecture Delivery: VLD) システムに関する学生の利用実態
○小林 正明，中村 陽一，中田 亜希子，佐藤 二美，廣井 直樹(教開)
10. 術前腫瘍血管塞栓術が有効であった小児大型 Atypical meningioma の 1 例
○松崎 遼(大森脳外)
11. 定量的に測定された脳脊髄腫瘍硬度と術前画像所見との比較
○梶田 博之，松崎 遼，三海 正隆，松浦 知恵，寺園 明，安藤 俊平，
原田 雅史，近藤 康介，原田 直幸，周郷 延雄(大森脳外)

F. 大学院生研究発表 2 (19:44-20:04) (発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 栃木 直文 准教授(大森病病)

12. 非心電図同期胸部 CT 検査より算出される冠動脈石灰化スコアと心不全入院患者の予後との関連
○大田 希有子(循環器内科学), 指導教授: 池田 隆徳(大森循内)
指定討論者: 諸井 雅男 教授, 堀 正明 教授, 中村 正人 教授
13. 心不全患者のナトリウム利尿ペプチド分泌障害の臨床的意義
○松本 新吾(循環器内科学), 指導教授: 池田 隆徳(大森循内)
指定討論者: 中村 正人 教授, 諸井 雅男 教授, 渡邊 善則 教授

11月14日(木)

当番教室: 生化学講座

G. 研修医発表(大森病院初期研修医)2 (17:00-17:18) (発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 内藤 篤彦 教授(細胞)

14. 腫瘍の脊髄圧迫症状で受診し、電解質異常の精査により診断に至った原発不明異所性 ACTH 産生腫瘍の一例
○繁田 知之, 指導: 佐々木 陽典(大森総診), 吉川 芙久美(大森糖内)
貴島 祥, 瓜田 純久(大森総診)
宮下 菜穂子, 宮城 匡彦, 弘世 貴久(大森糖内)
定本 聡太, 若山 恵, 澁谷 和俊(大森病病)
15. 急性大動脈解離の保存的加療に難渋した1例
○石坂 剛, 指導: 橋本 英伸(大森循内)

H. 大学院生研究発表 3 (17:18-17:38) (発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 内藤 篤彦 教授(細胞)

16. ベージュ脂肪出現を抑制する LR11 の培養脂肪細胞における発現変動
○早川 祥子(糖尿病・代謝・内分泌学), 指導教授: 龍野 一郎(佐倉糖内)
指定討論者: 盛田 俊介 教授, 弘世 貴久 教授, 上芝 元 教授

座長: 盛田 俊介 教授(大森臨検)

17. estimated Continuous Cardiac Output を用いた輸液反応性の検討
○坂本 典昭(麻酔科学), 指導教授: 落合 亮一(大森麻酔)
指定討論者: 小竹 良文 教授, 北村 享之 教授, 渡邊 善則 教授

I. 研修医発表(大森病院初期研修医)3 (17:38-17:56) (発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 盛田 俊介 教授(大森臨検)

18. アトピー性皮膚炎における入院療法の有用性の検討
○杉田 淳, 指導: 福田 英嗣(大橋皮膚)
19. 高血糖高浸透圧症候群(HHS)に急性膵炎を合併した一例
○井上 慶一, 指導: 久永 香織(大森糖内)

J. 教授特別講演 2 (17:56-18:16)

座長: 狩野 修 教授(大森神内)

20. 定量的MRIの脳への応用

大森病院 放射線医学講座 堀 正明 教授

K. プロジェクト研究報告 1 (18:16-18:26) (発表:8分, 討論:2分)

座長: 狩野 修 教授(大森神内)

21. 網膜視覚高次機能を作り出す局所神経回路の新概念
○星 秀夫(生体), 狩野 修(大森神内)

L. 研修医発表(大森病院初期研修医)4 (18:26-18:44) (発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 松瀬 厚人 教授(大橋呼内)

22. インフルエンザ罹患後に原因不明のショックとなった一例
○清水 聖奈, 指導: 前田 正(大森総診)
23. 動脈硬化を伴う冠攣縮性狭心症に対してアスピリンを使用しなかった一例
○林 佑里, 指導: 深江 智明(川崎市立川崎病院)

M. プロジェクト研究報告 2 (18:44-18:54) (発表:8分, 討論:2分)

座長: 松瀬 厚人 教授(大橋呼内)

24. 日本人間質性肺炎症例における TOLLIP 遺伝子多型の臨床病態に与える影響の検討
○一色 琢磨(大森呼内)

N. 一般演題 2 (18:54-19:03) (発表:7分, 討論:2分)

座長: 松瀬 厚人 教授(大橋呼内)

25. 微小循環が停滞している患者に対する睡眠呼吸障害の治療が頸動脈硬化を改善した
○戸谷 俊介, 高橋 真生, 野呂 真人(佐倉循内), 柴 友明(大森眼科)

O. 当番教室企画 (招聘講演) (19:03-20:03)

座長: 中野 裕康 教授(生化学)

26. 自己免疫疾患の発症を抑制する胸腺上皮細胞の機能と分化

理化学研究所 秋山 泰身 先生

11月15日(金)

当番教室: 腎臓学講座(大森)

P. 大学院生研究発表 4 (17:00-17:50)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 酒井 謙 教授(大森腎臓)

27. 透析患者における皮膚ガスについて

○鈴木 健志(総合診療・救急医学), 指導教授: 瓜田 純久(大森総診)
指定討論者: 酒井 謙 教授, 盛田 俊介 教授, 常喜 信彦 教授

28. Trends in hospital standardized mortality ratios for Stroke in Japan between 2012 and 2016: A retrospective observational study

○Rebeka Amin(医療政策・経営科学), 指導教授: 長谷川 友紀(医政)
指定討論者: 西脇 祐司 教授, 村上 義孝 教授, 澁谷 和俊 教授

29. 非担癌患者における大動脈の¹⁸F-FDG PETの集積と単純CTでの動脈石灰化の関係

○岡村 由利子(循環器内科学), 指導教授: 池田 隆徳(大森循内)
指定討論者: 諸井 雅男 教授, 中村 正人 教授, 堀 正明 教授

30. HepG2細胞において、statinはgeranylgeranyl pyrophosphate (GGPP)依存性Rho kinase経路を通してFatty acid desaturase 2 (FADS2)の発現を上昇させる

○田中 翔(糖尿病・代謝・内分泌学), 指導教授: 龍野 一郎(佐倉糖内)
指定討論者: 武城 英明 教授, 弘世 貴久 教授, 盛田 俊介 教授

31. 骨盤臓器脱症例における骨盤臓器組織の可動性(Pelvic organ/tissue mobility)は過活動膀胱の症状と相関する

○金野 紅(泌尿器科学), 指導教授: 関戸 哲利(大橋泌尿)
指定討論者: 中島 耕一 教授, 永尾 光一 教授, 森田 峰人 教授

Q. 大学院生研究発表 5 (17:50-18:20)

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 大橋 靖 准教授(佐倉内科)

32. 肺血流シンチグラフィを用いた慢性血栓性肺高血圧症に対する経皮的肺動脈形成術による右心機能の変化の評価

○岡 崇(循環器内科学), 指導教授: 池田 隆徳(大森循内)
指定討論者: 中村 正人 教授, 諸井 雅男 教授, 渡邊 善則 教授

33. 多血小板血漿治療の点眼応用における基礎研究について

○小林 達彦(眼科学), 指導教授: 堀 裕一(大森眼科)
指定討論者: 富田 剛司 教授, 前野 貴俊 教授, 盛田 俊介 教授

34. ICI投与後に放射線肺臓炎が再燃したNSCLC症例の検討

○吉澤 孝浩(臨床腫瘍学), 指導教授: 岸 一馬(大森呼内)
指定討論者: 寺原 敦朗 教授, 海老原 覚 教授, 松瀬 厚人 教授

R. 研修医発表(大森病院初期研修医)5 (18:20-18:29)

(発表:7分, 討論:2分)

座長: 大橋 靖 准教授(佐倉内科)

35. 胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術(FLP)後の残存微細吻合血管による双胎貧血多血症候群(TAPS)に対し、再度FLPを施行した1例

○五日市 篤, 指導: 長崎 澄人(大森産婦)

S. 医学研究科推進研究報告 (18:29-18:44)

(発表:10分, 討論:5分)

座長: 宍戸 清一郎 教授(大森腎臓)

36. レーザースペックル血流画像化法を用いた胎盤血流画像解析法の開発のための研究の試み

○中田 雅彦 教授(大森産婦)

T. 分科会報告 (18 : 44-19 : 14)

(発表 : 各 10 分, 討論 : 各 5 分)

座長 : 宍戸 清一郎 教授(大森腎臓)

37. 佐倉神経精神セミナー(第 14 回 東邦医学会分科会)

アルツハイマー病(AD)とレビー小体型認知症(DLB)の合併(dual diseases): コホート研究

○榎原 隆次 教授, 桂川 修一, 飯村 綾子, 尾形 剛, 寺山 圭一郎, 鈴木 恵子,
館野 冬樹, 相羽 陽介 (佐倉内科)

38. 第 8 回東邦医学会大橋病院外科分科会 第 40 回外科集談会

当科における手術を行った小腸腫瘍 18 例の検討

○橋本 瑤子, 斉田 芳久, 榎本 俊行, 長尾 さやか (大橋外科)

U. 令和元年度 東邦医学会賞 (19 : 14-20 : 09)

審査結果報告 : 東邦大学医学会 会長 渡邊 善則 教授

A FRET biosensor for necroptosis uncovers two different modes of the release of DAMPs.

Nature Communications volume 9, Article number: 4457 (2018)

○村井 晋 (生化学)

Efficacy of intermittent empagliflozin supplementation on dietary self-management and glycaemic control in patients with poorly controlled type 2 diabetes: A 24-week randomized controlled trial.

Diabetes Obes Metab. 2019 Feb;21(2):303-311. doi: 10.1111/dom.13524. Epub 2018 Oct

○熊代 尚記 (大森糖内)

The influence of compressive forces across the patellofemoral joint on patient-reported outcome after bi-cruciate stabilized total knee arthroplasty.

Bone Joint J. 100-B 12:1585-1591,2018

(doi: 10.1302/0301-620X.100B12.BJJ-2018-0693.R1.)

○金子 卓男 (大橋整形)

授賞式

閉会の辞 _____ 東邦大学医学会 会長 渡邊 善則 教授

■ 発表抄録に関するお願い

1)一般演題, 大学院学生研究発表, プロジェクト研究報告, 研修医発表, 分科会報告, 医学研究科推進研究報告の演者は, 開催当日までに必ず「雑誌掲載用講演抄録」(演題, 演者名, 本文 400 字程度)を e-mail にてデータ添付でお送りください (E-mail : igakukai@med.toho-u.ac.jp)。

2)教授特別講演の先生は, 編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので, 例会・総会当日より 4 週間後を目安に本文 2, 000words 前後にご講演内容をまとめてご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。

3)CPC の先生は編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので, 例会・総会当日より 4 週間後を目安に抄録をご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。

4)当番教室企画講演の先生は, 編集事務局より別途執筆依頼を差し上げますので, 例会・総会当日より 4 週間後を目安に 3, 200 字程度の総説形式講演要旨をご提出ください(詳細執筆要項は編集事務局よりお伝えします)。

※1), 3), 4)は東邦医学会雑誌, 2)は Toho Journal of Medicine 近刊号に掲載の予定です。

※詳細は事務局までお問い合わせください(内線 2465)。

5 号館地下臨床講堂 内線:3862 / PHS:79120(開催日のみ)